

青少年プラザイベント 出張版

つくってみよう! やってみよう!

おうちで楽しく遊べる工作や学び方 [Part1]

生涯学習センター 1 階の青少年プラザでは、子どもや家族を対象にした工作や遊びのイベントを実施しています。今回は家族と一緒にできる遊びなどを紹介します。

* アマビエ・チャレンジ *

「アマビエ」とは、江戸時代末期の肥後国（現在の熊本県）の海に現れ、「疫病を沈静化させる」と伝えられている妖怪です。特徴を取り入れて、いろいろなアマビエをつくってみよう。

【特徴】

ひし形の目と耳、くちばしのような口、長い髪、3本の尾ひれ、うろこ



【ぬり絵】

毛糸や布の端切れを貼って飾り付けても面白いよ。



【プラ板】キーホルダーにもできるよ。

【人形作り】くつ下や手袋を再利用したり、フェルト、色紙、余り布などを使ってみよう。



【←画像は厚生労働省が若者向けに感染拡大防止として作成したアイコンより】



* おりたたみパズル *

【作り方】

- ①6種類の絵を4枚ずつ用意。6種類の数字や記号を描いてもいいよ。(例：○・□・△・☆・♡・※)
- ②正方形の紙を用意して16等分。(両面使うよ)
- ③写真のように6種類の絵や数字を貼る、または書く。同じ数字の場所に、同じ絵、記号がはいるよ。
- ④何も書いていない4マス分（真ん中部分）を切り取る。
- ⑤16等分した折り目をしっかりつけたら完成。

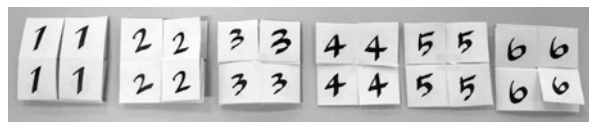
【おもて面】

【うら面】

3	5	6	3	5	4	4	2
1			1	6			2
1			1	2			6
4	6	5	4	2	3	3	5

【遊び方】

下図のように折りたたんで、6種類の数字（絵）を4枚合わせるよ。誰が早くそろつか競争してみよう!



* 新聞を読もう *

【新聞を観察してみよう】

- ・おうちにある新聞は何新聞? / 新聞の大きさはどれくらい? / 何ページある?

【内容を見てみよう】

- ・どんな記事があるかな? / 気になる記事は?

【記録しよう】

- ・気になる記事を切り取りノートに自由に貼ろう。
- ・どんなことが書いてあるか、自分の感想を書いてみよう。



ホームページでも見ることができます。
最新の工作遊びも随時更新中。

問い合わせ先

生涯学習課 生涯学習推進・青少年担当
☎(918)3535(代表)

「もやい」とは、地域共同体をさして、地域のふれあいや仲間づくり・連帯をあらわすことばです。お互いに交流・連帯して地域づくりをすすめたいという願いをこめて名付けました。

生涯学習課 主催講座

ちくしのし きょうしつ
筑紫野市にほんご教室
にほんご
ワイワイ日本語ちくしの

「子どもの学校からのプリントが読めない」、
「近所の人たちとの日本語でのやりとりに苦労している」など、日本語で困っている外国人を対象に日本語の学習支援を行っています。外国人の皆さんが、日本で生活するのに必要な日本語の会話や文化を、地域のボランティアスタッフと学んでいます。

- 日時 第1～4火曜日（祝日は休み）
10時～12時
※令和2年度の開催日程は、電話またはメールにて問い合わせください。
- 場所 生涯学習センター（市内二日市南1-9-3）
- 対象 市内および近郊の日本語を学習したい外国人
- 参加費 1回100円



【にほんご教室のようす】

写真①②：少人数のグループにわかれての学習風景
③：お花見イベント ④：セタイイベント

ボランティアスタッフも随時募集中です

日本語ボランティアに関心のある人ならどなたでも大丈夫です。
生涯学習課までお電話ください。
見学可（事前にご予約ください）



新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、**中止となる場合があります。**
最新情報は、「ワイワイ日本語ちくしの」のホームページでお知らせします。

問い合わせ先

生涯学習課「にほんご教室」係 ☎(918)3535(代表)
メール k-gakushuu@city.chikushino.fukuoka.jp

生涯学習課 主催講座

《みんなで学ぶ人権・同和問題講座 実践編》

まな こうざ
学びをつなぐ講座参加費
無料

同和問題を始めとするさまざまな人権学習を通して人権感覚を高め、差別のない筑紫野市をめざして、人と人が豊かにつながっていくにはどうしたらよいかを一緒に考えます。

- 日時 6月～2月の第3木曜日（8月・12月除く）
（予定）10時～12時
- 場所 生涯学習センター3階 学習室5
- 内容 【全7回】

回	日程	学習テーマ
1	6月18日 (木)	「むら(被差別地域)」の源流について 日本の芸能・文化の発生について
2	7月16日 (木)	「出雲の阿国」と歌舞伎 歌舞伎の発生や歴史について
3	9月17日 (木)	「働いて 生きた！」 身分制度のしくみや種々の仕事について
4	10月15日 (木)	「起きてみろ、夜明けだ！」 解放令から水平社結成へ
5	11月19日 (木)	「俺たちや人間の腹から生まれた！」 絵本「いのちの花」にこめられた 願い・思い
6	1月21日 (木)	「雀、百まで踊り忘れず！」 学びは人間解放へ前進するための 糧・栄養
7	2月18日 (木)	「まとめとして」 部落差別解消推進法(2016)とは 人としての関係の回復

※テーマは変更になる場合があります。

【その他】（希望者）☆9～10月頃

京町子どもまつりにバザー出店として参加予定

- 講師 園田久子さん（福岡県人権研究所副理事長）
- 対象・定員 成人・40人
- 申し込み方法 電話またはFAXにて受け付けます。FAXの場合は、講座名、住所、氏名、電話番号を明記。（期間中は随時受け付けます）



新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、**延期・中止となる場合があります。**
最新情報は「学びをつなぐ講座」のホームページでお知らせします。

申し込み・問い合わせ先

生涯学習課（生涯学習センター内）
（市内二日市南1-9-3）
☎(918)3535（代表）
FAX(923)0416



【筑紫野市人権尊重のまちづくりスローガン】

「自分が人からされたり、言われたりして いやなことは、自分は人にしない、言わない」

平成29年度筑紫野市総合教育会議にて、子どもにも大人にも理解でき、実践に移せるスローガンとして決議されました。